プログラム

開会挨拶　8：50～

会長　岡島　英明（金沢医科大学小児外科）

一般演題「基礎・研究 1」　8：55～9：25

座長　渕本　康史（国際医療福祉大学医学部小児外科）

1．ICG蛍光胆道造影を基盤とした希少小児外科疾患研究に対するeConsentの応用
名古屋大学大学院小児外科学　石井　宏樹

2．REDOXLIBRAによる胆道閉鎖症の迅速血清酸化ストレス評価：基礎研究から臨床応用へ
順天堂大学医学部附属順天堂医院小児外科・小児泌尿生殖器外科　飛田　壮貴

3．胆道閉鎖症における胆嚢上皮幹前駆細胞の病的変化
東京大学小児外科　追木　宏宣

4．胆道閉鎖症における肝障害持続の分子基盤―酸化ストレスと蛋白質分解機構の検討―
名古屋大学大学院小児外科学　内田　広夫

5．乾燥ろ紙血プロテオーム解析による胆道閉鎖症関連タンパク質候補の探索
京都大学医学部附属病院小児科　大植　啓史

一般演題「基礎・研究 2」　9：25～9：49

座長　藤代　準（東京大学小児外科）

6．プロテオームワイドドッキングによるBiliatresoneの標的候補探索とRFX3機能障害による胆管上皮の一次繊毛形成障害仮説
名古屋大学大学院小児外科学　城田　千代栄

7．母児間HLA解析およびCFSE-MLRを施行した新生児ループス合併胆道閉鎖症の1例―免疫学的続報―
広島大学病院小児外科　平原　慧

8．ロタウイルス変異株RRVVP4-K187Rを用いた胆道閉鎖症術後進行性肝線維化の病態解析―HMGB1-RAGEシグナルの関与―
聖マリアンナ医科大学小児外科　大山　慧

9．胆道閉鎖症と21トリソミーにおける逆方向の細胞周期関連遺伝子発現シグネチャーの同定
群馬県立小児医療センター外科　高見　尚平

休憩　9：49～ 9：55

一般演題「病態・解析」　9：55～10：31

座長　松浦　俊治（九州大学大学院医学研究院小児外科学分野）

10．葛西手術早期化の律速段階はどこか　新生児黄疸フォローと1か月健診からみた20年間の検討
順天堂大学小児外科　武田　昌寛

11. 身体所見による胆道閉鎖症早期診断の限界～USBA スクリーニングの有用性と早期診断への課題～

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター　都築　行広

12. 胆道造影・肝生検を施行した新生児黄疸における術前・術後短期間でのM2BPGiの検討

宮崎県立宮崎病院小児外科　白井　剛

13. 胆道閉鎖症葛西術後におけるElobixibat投与と血清胆汁酸・肝線維化関連マーカーの縦断的検討

名古屋大学大学院小児外科学　浅井　一

14. 葛西術後胆道閉鎖症における腸腰筋量の経時的変化と臨床的意義の考察

京都府立医科大学　永藪　和也

15. CT volumetryを用いた葛西術前における肝外側区域容積割合と2年自己肝生存率との関連性

九州大学大学院医学研究院小児外科学分野　松本　匡永

「一般演題　胎児診断」　10：31～10：55

座長　鈴木　光幸（順天堂大学医学部附属静岡病院小児科）

16. 胆道閉鎖症の胎児診断の現状

神奈川県立こども医療センター新生児科　川滝　元良

17. 胆道閉鎖症の早期抽出におけるNVFGBの意義～一次施設3例の胎児超音波所見の検討～

新横浜母と子の病院　塩野　真弓

18. 胎児期より胆嚢を描出し得た胆道閉鎖症IIIa1νの1例―遠位胆道開存例における胎児胆嚢形態の検討

的野ウィメンズクリニック　田中　陽子

19. 胎児期の「横に太らない胆嚢」が嚢胞性胆道閉鎖症を疑う契機となった1例―先天性胆道拡張症1例との経時的比較―

社会医療法人愛仁会高槻病院産婦人科　山口　里枝

休憩　10：55～11：00

特別講演　11：00～11：50

乳幼児胆汁うっ滞症のみかたと診療・研究の最前線

座長　別所　一彦（滋慶医療科学大学大学院医療管理学研究科）

講師　水落　建輝（久留米大学医学部小児科学講座）

共催　IPSEN株式会社

休憩　11：50～12：00

ランチョンセミナー　12：00～12：50

腸内細菌―胆汁酸研究の最前線Update2026

座長　岡島　英明（金沢医科大学小児外科）

講師　内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学講座／消化器内科学）

共催　ミヤリサン製薬株式会社

休憩　12：50～12：55

施設代表者会議　12：55～13：10

事務局報告 **13：10～13：25**

休憩 **13：25～13：30**

特別企画 「真のQOL向上を目指して」胆道閉鎖症の子どもを守る会からのメッセージ 13：30～14：12

座長 岡島 英明（金沢医科大学小児外科）

・胆道閉鎖症患者の未来を願う～胆道閉鎖症研究会とともに～ 岡田 將彦
・登録者証取得までの長い長い道のり 橋爪 徹
・自己肝生存30年を経て直面した成人期における課題と医療への要望 ライフイベント期のQOL 濵野 希望
・50歳まであと少し 原澤 さゆみ
・20年、あっという間でした 千葉 純二
・移行期医療～切れ目なく適切に医療をうけるために～ 和田 弘仁
・障害年金意識調査報告

一般演題「トランジション」 **14：15～14：39**

座長 佐々木 英之（宮城県立こども病院外科）

20. 病名を越えてつながる：超希少疾患の患者・家族会を支える共用運営基盤と自立支援の実装 -胆道閉鎖症当事者・看護職の視点から考える「真のQOL」-
順天堂大学医学部附属順天堂医院臨床研究・治験センター 初田 実礼
21. 成人期の成育医療を経験した胆道閉鎖症の１例―肝移植後早期・人工肛門造設下での妊娠・出産―
自治医科大学消化器一般移植外科 高寺 樹一朗
22. 胆道閉鎖症合併妊娠における安全な周産期管理体制の構築に向けた36妊娠例の検討
国立成育医療研究センター 女性の健康総合センター 妊娠と薬情報センター 肥沼 幸
23. 市中総合病院で経過観察中の成人胆道閉鎖症症例に関して
兵庫県立尼崎総合医療センター小児外科 岡本 晋弥

一般演題「治療」 **14：39～15：09**

座長 齋藤 武（千葉県こども病院小児外科）

24. 門脈後区域枝先行分岐を伴う胆道閉鎖症に対し門脈枝と胆道遺残の位置関係に注意を要した葛西手術の３例
北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室Ⅰ 城ノ口 悠生
25. 胆道閉鎖症術後の挙上空腸静脈瘤からの出血に対して外科的結紮を行い症状改善を認めた３歳男児の１例
順天堂大学小児外科・小児泌尿器外科 杉原 駿
26. 胆道閉鎖症に対する再葛西術７例の治療成績～術後減黄例の臨床的特徴～
神奈川県立こども医療センター 近藤 享史
27. 胆道閉鎖症術後の減黄停滞に対する再手術が奏功した１例
東京医科大学消化器・小児外科学分野 奥 鞠奈

28. 2009年から2016年に施行した腹腔鏡下肝門部空腸吻合術の包括的長期成績

順天堂大学小児外科　山高　篤行

一般演題「合併症（胆管炎）」　15：09～15：33

座長　横井　暁子（兵庫県立こども病院小児外科）

29. 胆道閉鎖症術後の難治性胆管炎に対して新規抗菌薬を使用した2例

東北大学小児外科　橋本　昌俊

30. 16歳以上で胆管炎を発症した胆道閉鎖症自己肝生存中の4例

新潟大学小児外科　小林　隆

31. 胆道閉鎖症術後自己肝生存の遠隔期胆管炎14症例の後方視的検討

東京大学病院小児外科　鈴木　完

32. 完全切石が得られなくても逆行性内視鏡治療後に反復性胆管炎が抑制された胆道閉鎖症術後成人例

愛知県医療療育総合センター中央病院小児外科　横田　一樹

休憩　15：33～15：40

一般演題「腫瘍・占拠性病変」　15：40～16：04

座長　菱木　知郎（千葉大学小児外科）

33. 成人期自己肝生存胆道閉鎖症に認めた肝再生性・過形成性結節の2例

順天堂大学小児外科・小児泌尿生殖器外科　濟陽　寛子

34. 肝内胆管癌を発症した成人期胆道閉鎖症の2例

藤田医科大学小児外科　安井　稔博

35. 茵ちん蒿湯長期内服により腸間膜静脈硬化症を発症した胆道閉鎖症術後の1例

大分県立病院小児外科　内田　康幸

36. 胆道閉鎖症術後6年目に偶発的に発見されたFNH-like lesionの1例

岡山大学病院小児外科　岡野　寛

一般演題「術後管理・治療」　16：04～16：34

座長　小野　滋（京都府立医科大学小児外科）

37. 胆汁シンチグラフィはいつまで撮像すべきか？―患児・家族と医療者の負担軽減を目指した撮像終了時点の検討―

九州大学大学院医学研究院　小児外科学分野　吉丸　耕一朗

38. 胆道閉鎖症術後肝予備能評価におけるGd-EOB-DTPA造影MRIの新たな可能性

東北大学小児外科　田中　拡

39. 胆道閉鎖症術後ステロイド投与により再活性化を生じた後天性サイトメガロウイルス感染症の1例

加古川中央市民病院小児外科　口分田　啓

40. 左心低形成症候群を合併した胆道閉鎖症の一例

宮城県立こども病院外科　佐々木　英之

41. 胆道閉鎖症術後の膵頭部多発膵石症に対しPartington手術を施行した1例
久留米大学医学部外科学講座小児外科部門　愛甲　崇人

一般演題「移植 1」　16：34～17：04

座長　小川　絵里（藤田医科大学小児外科）

42. 当院における腹腔鏡下葛西手術後の低侵襲肝移植手術の取り組み
埼玉県立小児医療センター　移植外科　平田　義弘
43. 成人期胆道閉鎖症に対する生体肝移植―特徴的な門脈血行動態と手術戦略―
広島大学消化器・移植外科　清水　誠一
44. 成人胆道閉鎖症における姑息的治療の位置づけと肝移植の至適時期
自治医科大学消化器一般外科移植外科　眞田　幸弘
45. 成人期に肝移植を要した胆道閉鎖症症例の臨床像と長期予後
九州大学大学院医学研究院小児外科学分野　鳥井ヶ原　幸博
46. 長期自己肝生存した成人胆道閉鎖症の肝移植時摘出肝に肝細胞癌およびhigh-grade BilINを認めた1例
自治医科大学消化器一般移植外科　堀内　俊男

一般演題「移植 2」　17：04～17：28

座長　眞田　幸弘（自治医科大学消化器一般移植外科）

47. 成人期胆道閉鎖症Carry over患者に対する肝移植
京都大学医学部附属病院小児外科　上林　エレーナ幸江
48. 当施設における胆道閉鎖症に対する成人肝移植の現状と課題―悪性腫瘍から肝移植のあり方を再考する―
東京大学医学部附属病院肝胆膵外科・人工臓器移植外科　山田　直也
49. 青年期以降の胆道閉鎖症における肝移植適応および至適時期の検討
藤田医科大学小児外科　金森　洋樹
50. 胆道閉鎖症に対するmonosegmentグラフトを用いた肝移植術症例の成人期
京都大学小児外科　山本　美紀

遼太郎ちゃん記念賞（論文賞・演題賞）表彰式　17：30～17：40

次期会長挨拶　17：40～

次期会長　渕本　康史（国際医療福祉大学医学部小児外科）

閉会挨拶　17：45～

会長　岡島 英明（金沢医科大学小児外科）